

令和2年度ふるさと信州寄付金業務委託選定委員会審査書

評価内容		株式会社さとふる							
評価項目		配点	評価①	評価②	評価③	評価④	評価⑤	評価⑥	委員会評価
実施体制	業務委託の実施体制について ・委託業務を適正かつ確実に実施するための人員体制が整っているか。 ・業務委託後、早期に寄付受付開始が行えるか。	30	30	30	24	30	24	24	162
提案内容の妥当性	寄付受付業務等への対応 ・ふるさと納税に係る事務（寄付の受付・寄付者情報管理、お礼状・領収証発送、お礼の品発送事務等）について、どの程度対応できるか。	10	10	8	8	8	5	8	47
	お礼の品の企画、協賛事業者への対応 ・お礼の品の企画に関して、本県の特産品等を上手く活用し、既存の商品に捕われることなく、随時新たな商品提案ができるか。 ・既存のお礼の品協賛事業者が負担感なく引き続き事業に参加できるか。また、お礼の品をきっかけにした販路拡大の仕組みがあるか。	20	10	16	10	16	10	10	72
	プロモーション事業 ・ふるさと納税制度を通して、本県の魅力を全国に発信し、寄付の増加につながるプロモーションを実施できるか。 ・十分な寄付拡大（集客力）が見込まれる提案が出来るか。	30	24	24	15	24	24	15	126
	寄付者の利便性向上 ・寄付者の利便性向上につながるクレジット決済等のシステム構築ができるか。 ・クレジット払いに限らず、寄付者の利便性向上に資する収納方法の提案ができるか。	10	10	8	8	8	8	8	50
	問い合わせ対応・その他 ・電話、メール等による寄付者からの問い合わせに対して、迅速・誠実な対応ができるか。 ・制度改正等に迅速に対応し、県に有益な情報を随時提供できるか。	20	20	16	16	16	10	16	94
費用の妥当性	費用の妥当性 ・委託料は提案に見合った適切な金額となっているか。	20	16	16	10	10	10	10	72
業務履行の確実性 ・過去の業務実績	業務履行の確実性 ・過去に同種・同規模の業務を誠実に履行した実績を有しているか。	10	10	10	8	10	8	8	54
評価項目の合計結果		150	130	128	99	122	99	99	677

平均
112.83

(注) 評価①、②、③欄には各評価者の評価点を記入する。